

第1学年「総合的な学習の時間」授業案

授業者 高田 泰昭
 森原 洋一
 杉田 克己

1 単元名 「地域・らっきょう探究学習」

2 単元概要

本単元では福部の特産品であるらっきょうについて体験したり、調べたりしたことをまとめ、心に残った言葉や新しい発見をまとめて発表することを通して、「総合的な学習の時間」において育てたい力の中心となる思考力の育成を目指している。らっきょうの加工や植え付け体験を通してらっきょうに触れ、らっきょう作りに関わる人たちとの出会い、ふるさと福部を探究する機会を設け、学習成果の発表会をまとめとして次年度以降の発信学習へつなげていきたい。

3 本時のねらい

これまでの学習を振り返り、今後の学習で行ってみたいことを話し合うことを通して、自分の考えを他者と比較しながら再構成することができる。 **【思考力】**

4 本時の学習過程

○主な発問・予想される生徒の反応	・指導上の留意点
○3年生たちが作った福部町を紹介する「地域情報紙」を見てみよう。 ・福部町の良さが、よくわかった。 ・読みやすくする工夫が、たくさんある。	・3年生が学習のまとめとしてCM を制作中であることを伝え、今後の学習 への意欲を持たせる。
◎今後の学習で、福部町の魅力を伝えるための工夫を考えてみよう。	
○班で話し合ってみよう。 ・らっきょうの新しい料理法を考えたい。 ・メディアに取り上げてもらえるイベントを考えてみたい。 ・新しいキャラクターを作りたい。 ・50年後の福部町を舞台にした劇をしたい。 ○クラス全体での話し合いで、意見をまとめてみよう。 ・△班の意見はユニークだが、とてもお金がかかるのではないか。 ・□班の意見は、学校の外に出かけることになるのが面白そうだ。	・班ごとに意見を出し合い、良いと思う意見を2つふせんに書かせる。 ・班長は、ふせんを電子黒板に貼り、説明する。 ・思考ツールとして「ピラミッドチャート」(研究冊子 p.19 参照)を用い、意見を2～3つに焦点化する。
○自己評価をしてみよう。	・班とクラスで話し合い、自分の考えを再構成することができたか振り返る。